



## ～ 実力テスト講評 ～

第 2 回実力テストの講評です。力を発揮できましたか？

それぞれの教科からのコメントを参考に、今後活かしていきましょう。

コメントは実施順に掲載しています。

### <理科>

第 1 回に比べて勉強している人が多くいたように感じました。記述問題においては問題文をしっかりと読んで解答するようにしましょう。答えが分かっても条件が足りなく減点されている人もいます。模範解答をみてポイントをつかんでおきましょう。人体については器官の場所とそのはたらきを結び付けて覚えられていない人はしっかりと復習しておきましょう。今回できなかったところは次に出题されたときに答えられるように勉強しておきましょう。

### <社会>

テスト返却時のアドバイスを活用してください。(メモをとっていないのはもったいないことです！)

第 1 回および第 2 回で 1・2 年生の学習内容(地理・歴史)の復習および要点整理ノートの作成は整いました。これからは、問題演習を積み重ねて基本(知識)から応用・発展(資料分析のための思考・判断)、記述(表現)の力を鍛えていくときを迎えました。さあ、姿勢を整えて！

1・2 年生の定期考査合計 10 回の問題を完璧に解けるようにすれば、教科書をマスターする力は身に付きます。ただし、すべて 100 点満点がとれるまでくりかえすことが肝心です。見ているだけではなく、書くことで、より各テーマ、ポイントを把握することができます。100 問×10×10=10000 問のトレーニングをやってみれば、もっとも実力が向上します。だんだんと理解が深まりゆとりから多角的な分析の視点がひらめいてくる楽しさで問題を解くことが楽しみになってきます。

社会科の定期考査をやり直すことの効果はあなどってははいけませんよ！教科書をマスターしようと思ったら、まず、今までの定期考査を 100 点満点の力をつけて実力考査に挑戦してください！

### <国語>

家庭学習で問題をたくさん解いてください。回答を見ていると内容は読み取れていますし、読解力そのものは上がってきているのですが、問題への答え方の基礎が忘れてしまったかのようになっていませんでした。自分でまとめる問題を抜き出しで答えたり、指示語の問題の考え方を忘れていたり、問題を解く機会がいかにか少ないかがよく表れたテストでした。繰り返しになりますが、読む力はちゃんといてきていますよ、問題を解く練習をしてください。

### <数学>

必ずやり直しをするようにしてください。特に大問①の計算や大問②の方程式を解く問題ができるようになるまで、くり返し練習しましょう。

今回のテストでは、時間の配分でうまくいかなかった人が多くいたようでした。順番に問題を解いて、最後に時間が足りなくなっていました。時間をかけるところは人それぞれですが、全体を見渡して『できる問題』から手をつけましょう。

全体的に関数の分野(比例、反比例、1 次関数、 $x$  の 2 乗に比例する関数)が苦手な人が多いようです。グラフをかく、代入して値を求める、などの基本的なことから練習していきましょう。

数学は問題を解きながら身につけていくのが手っ取り早いです。たくさん問題を解きましょう。学校の問題集やプリントで物足りない場合は、市販の問題集なども利用しましょう。わからない問題があればいつでも聞いてください。

### <英語>

解答用紙を見つめ直して、自分が間違った問題の直しを必ず行いましょう。テスト返却時の授業で、間違いが多かった問題(主に英作文)の解説を行いました。自分が誤って認識していた単語や文法の用法は自学ノートを使って覚え直しの作業をして下さい。

次回の実力テストは 11 月にあります。「3 年間の総まとめ問題集」を第 3 回目のテストに向けて計画的に進めておきましょう。問題集は 1 度のみならず、最低でも 2 回は直しをして下さい。長文問題に取り組む際は、「5 分」で終わらせるなどのように、時間を設定して解きましょう。